Provider Solution

株主の皆様へ

第56期 報告書 平成19年4月1日~平成20年3月31日



ごあいさつ



Contents

ごあいさつ	1
連結財務ハイライト	2
トップインタビュー	3
海外子会社の売上状況 …	4
グローバル事業戦略 …	5
連結財務諸表の要旨 …	7
単体財務諸表の要旨 …	8
株式の状況	9
会社概要	10

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当社の事業経営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

56期のわが国経済は、前半は好調な企業業績や設備投資を背景に好調に推移いた しましたが、後半は原材料価格の高騰や為替市場における円高の進行、さらには米国の サブプライムローン問題を機とした先進国経済の減速感など不安定な要因が表面化して まいりました。

当社グループの主力市場であります自動車業界では、日系自動車メーカーの国内生産 台数の伸びは低調でしたが、海外生産台数は北米地域で伸び悩んだものの、アジア、 欧州などの現地生産が拡大したことから、好調に推移いたしました。

このような状況下、当社グループは総力を挙げてグローバルな業績拡大と経営基盤の 強化に努めてまいりました結果、56期の業績は前期を上回り、連結ベースでは増収増 益を達成することができました。

57期につきましては、さらに厳しい経営環境が予想されておりますが、引続き、グループ 一丸となって、安定的な成長をめざして努力してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、 お願い申し上げます。

2008年6月

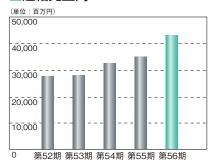
代表取締役社長 前川 富義

連結財務ハイライト

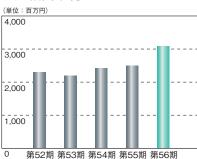
	第52期 自平成15年4月 1日 至平成16年3月31日	第53期 自平成16年4月 1日 至平成17年3月31日	第54期 自平成17年 4月 1日 至平成18年3月31日	第55期 自平成18年4月 1日 至平成19年3月31日	第56期 自平成19年4月 1日 至平成20年3月31日
連結売上高(百万円)	27,399	27,816	32,387	34,804	42,928
連結営業利益(百万円)	2,278	2,164	2,393	2,473	3,053
連結経常利益(百万円)	2,256	2,268	2,474	2,687	3,218
連結当期純利益(百万円)	1,306	1,361	1,611	1,532	1,813
純資産(百万円)	11,805	12,901	14,767	16,295	17,869
1株当たり当期純利益(円)	137.85	138.04	161.51	81.43	96.07
1株当たり純資産(円)	1,281.93	1,371.70	1,561.30	857.78	936.12

※54期末に1:2の株式分割を実施しました。

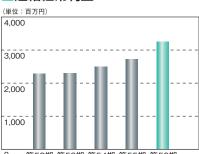
■連結売上高



連結営業利益

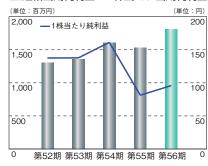


連結経常利益



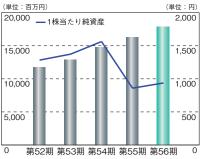
第52期 第53期 第54期 第55期 第56期

■連結当期純利益・1株当たり当期純利益



※54期末に1:2の株式分割を実施しました。

■純資産・1株当たり純資産



※54期末に1:2の株式分割を実施しました。

トップインタビュー

前川社長に聞く



Q1.56期決算については

おかげさまで、56期は連結ベースで、売上高、営業利益、経常利益とも、過去最高を達成することができました。これは、国内、海外いずれも、自動車関連部品事業、情報通信関連部品事業の販売活動が順調に推移したことと、オーハシ技研工業の売上が寄与したことなどによります。

Q2. 今期57期は、経営環境の厳しさが 言われていますが

先進国をはじめとする景気減速を背景とした自動車販売の不振、 原材料の高騰や円高の進行といった現在の状況が業績へ及ぼす 影響は小さくありません。

厳しい環境であるからこそ、当社の特徴である開発提案営業を一層強化することで、ピンチをチャンスに変えるべくチャレンジしてまいります。

Q3. 57期、重点的に取組むべき課題は 何ですか

グローバルに拡大するお客様のニーズに対応するため、現地生産体制の強化と、新興国を中心とした新しい事業拠点の展開を進めていく予定です。

一方で、当社独自の技術である圧入プロジェクションや携帯電話 機用ヒンジの新たな用途開発、さらには子会社の精密冷間鍛造技 術を活用した新製品開発に積極的に取組み、他社にない強みを創 造していきたいと考えています。

海外子会社の売上状況

米国

1987年、当社グループで最も早く海外進出を果たし、以来、海 外子会社の中核として安定した成長を続けています。新しい大型設 備を導入し、より高付加価値部品により売上拡大をめざします。売 上高は、円安効果もあり92億50百万円(前期比110.6%)と増加し ましたが、営業利益は材料値上げなどもあり7億23百万円(同 101.6%)と伸び悩みました。

タイ

1997年の設立以来、アセアン地域における自動車部品の製造・ 販売の拠点として、最近の日系自動車メーカーの積極的なアセアン 進出を背景に、順調に業績を拡大しています。売上高は38億12百 万円(同128.6%)、営業利益も5億96百万円(同205.9%)となりま した。

英国

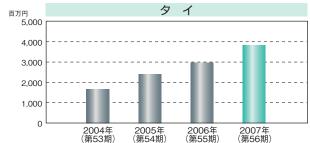
1999年12月に英国に販売会社OTUKを設立して、安定成長を 続けています。当期の売上高は21億55百万円(同139.4%)、営 業利益も3億43百万円(同219.9%)と前期に比べて順調に増加 いたしました。

中国

2002年6月に携帯電話機用ヒンジの生産・販売子会社である OTSH、2003年9月に自動車部品の販売会社であるOTPS、さらに 2004年12月に自動車部品の製造・販売会社であるOTPGを設立 して、活動を続けています。当期の売上高合計は21億64百万円 (同262.5%)となりました。

■売上高推移





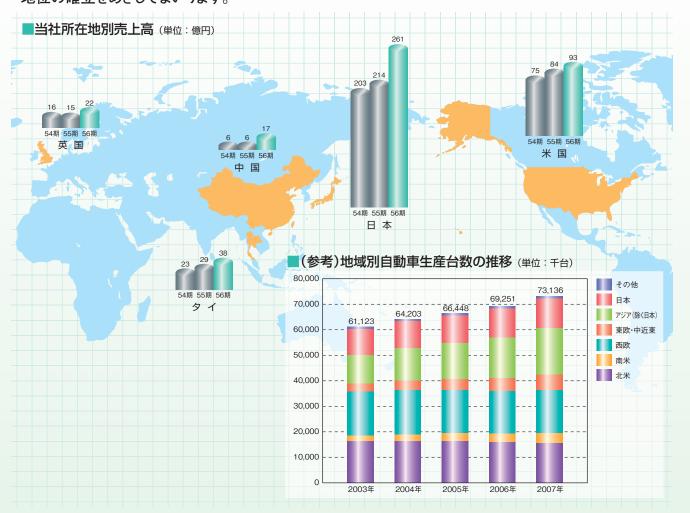




オーハシテクニカグループ

オーハシテクニカグループは、

「開発提案型企業として世界のお客様に信頼される会社を実現する」という経営理念の下、 現地生産体制の強化と新たな事業拠点を展開することにより、 お客様にとっての真のグローバルサプライヤーとしての 地位の確立をめざしてまいります。



のグローバル事業戦略

世界最適供給体制のための拠点

■日本



株式会社オーハシテクニカ



オーハシ技研工業株式会社



株式会社オーティーシーロジスティクス

米国



オーハシテクニカUSA



物流センター:6

支店(テネシー)

営業所(インディアナ、ジョージア)

オーハシテクニカUSAマニュファクチュアリング

タイ



オーハシテクニカ タイランド



オーハシ サトー タイランド



オーハシ S.I. タイランド

欧州



オーハシテクニカUK



オーハシテクニカ フィンランド

中国



大橋精密電子(上海)



大橋精密件制造(広州)



大橋精密件(上海)・広州分公司

大橋精密件(上海)有限公司·武漢支店設立

支店(ノース)

当社グループの大橋精密件(上海)有限公司では、最近の 日系自動車メーカーの同国における事業の拡大状況や、特 に武漢地域での生産拡大が急速に見込まれるとの判断か ら、そのための販売拠点となる武漢支店を設立することといた しました。(2008年10月設立予定)

連結財務諸表の要旨

連結貸借対照表

	前期 (第55期) 平成19年3月31日現在	当期 (第56期) 平成20年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	20,752	21,746
現金及び預金	7,141	7,675
受取手形及び売掛金	8,964	9,478
たな卸資産	3,705	3,985
繰延税金資産	288	306
その他	651	300
固定資産	7,065	9,610
有形固定資産	4,092	5,896
無形固定資産	525	1,213
投資その他の資産	2,446	2,499
資産合計	27,817	31,356

		(+12.11)
	前期 (第55期) 平成19年3月31日現在	当期 (第56期) 平成20年3月31日現在
(負債の部)		
流動負債	10,559	12,481
支払手形及び買掛金	9,208	10,657
未払法人税等	501	600
賞与引当金	264	288
その他	585	934
固定負債	962	1,005
負債合計	11,521	13,487
(純資産の部)		
株主資本	15,349	16,809
資本金	1,814	1,825
資本剰余金	1,599	1,611
利益剰余金	11,936	13,372
評価・換算差額等	813	873
少数株主持分	132	187
純資産合計	16,295	17,869
負債純資産合計	27,817	31,356

連結損益計算書

(単位:百万円)

(単位:百万円)

		当期 (第56期) 自平成19年4月 1日 至平成20年3月31日
売上高	34,804	42,928
売上原価	26,568	33,191
売上総利益	8,236	9,737
販売費及び一般管理費	5,762	6,684
営業利益	2,473	3,053
営業外収益	234	203
営業外費用	20	38
経常利益	2,687	3,218
特別利益	99	28
特別損失	76	132
税金等調整前当期純利益	2,711	3,114
法人税、住民税及び事業税	1,208	1,306
法人税等調整額	△ 11	△ 43
少数株主利益又は損失	△ 18	36
当期純利益	1,532	1,813

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

	前期(第55期) 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日	自平成19年4月1日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,230	3,723
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,476	△ 2,249
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 324	△ 438
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 19	△ 1
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,590	1,034
現金及び現金同等物の期首残高	8,231	6,641
現金及び現金同等物の期末残高	6,641	7,675

連結株主資本等変動計算書(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

(単位:百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算差額等 合計	少数 株主持分	純資産 合計
平成19年3月31日残高	1,814	1,599	11,936	△ 0	15,349	70	742	813	132	16,295
連結会計年度中の変動額										
新株の発行	11	11			23					23
剰余金の配当			△ 188		△ 188					△ 188
剰余金の配当(中間配当)			△ 188		△ 188					△ 188
当期純利益			1,813		1,813					1,813
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						△ 61	120	59	54	114
連結会計年度中の変動額合計	11	11	1,436	_	1,459	△ 61	120	59	54	1,574
平成20年3月31日残高	1,825	1,611	13,372	△ 0	16,809	9	863	873	187	17,869

注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体財務諸表の要旨

単体貸借対照表

	前期 (第55期) 平成19年3月31日現在	当期 (第56期) 平成20年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	15,819	14,586
現金及び預金	4,831	4,491
受取手形	752	767
売掛金	8,254	7,874
商品	1,118	1,044
繰延税金資産	122	132
短期貸付金	390	96
その他	350	180
固定資産	7,589	10,236
有形固定資産	659	568
無形固定資産	403	322
投資その他の資産	6,526	9,346
資産合計	23,409	24,823

		(キロハ1)
	前期 (第55期) 平成19年3月31日現在	当期 (第56期) 平成20年3月31日現在
(負債の部)		
流動負債	9,689	10,117
支払手形	344	256
買掛金	8,415	8,877
未払法人税等	395	440
賞与引当金	234	234
その他	299	310
固定負債	714	772
固定負債 	714 10,404	772 10,890
負債合計		
負債合計 (純資産の部)	10,404	10,890
負債合計 (純資産の部) 株主資本	10,404	10,890
負債合計 (純資産の部) 株主資本 資本金	10,404 12,933 1,814	10,890 13,923 1,825
負債合計 (純資産の部) 株主資本 資本金 資本剰余金	10,404 12,933 1,814 1,599	10,890 13,923 1,825 1,611

単体指益計算書

(単位:百万円)

(単位:百万円)

十件识皿可开目	,	(単位・日ハロ)
	前期(第55期) 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日	当期 (第56期) 自平成19年4月 1日 至平成20年3月31日
売上高	26,845	28,637
売上原価	21,418	22,994
売上総利益	5,427	5,643
販売費及び一般管理費	3,931	4,086
営業利益	1,495	1,556
営業外収益	332	562
営業外費用	15	17
経常利益	1,811	2,102
特別利益	99	21
特別損失	77	43
税引前当期純利益	1,833	2,080
法人税、住民税及び事業税	734	780
法人税等調整額	△ 11	△ 44
当期純利益	1,111	1,344

株主資本等変動計算書 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

(単位:百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	評価・換算差額等 合計	純資産合計
平成19年3月31日残高	1,814	1,599	9,520	△ 0	12,933	70	13,004
事業年度中の変動額							
新株の発行	11	11			23		23
別途積立金の積立			_		_		_
剰余金の配当			△ 188		△ 188		△ 188
剰余金の配当(中間配当)			△ 188		△ 188		△ 188
当期純利益			1,344		1,344		1,344
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)						△ 61	△ 61
事業年度中の変動額合計	11	11	967	_	990	△ 61	928
平成20年3月31日残高	1,825	1,611	10,487	△ 0	13,923	9	13,933

23,409

24,823

負債純資産合計

注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

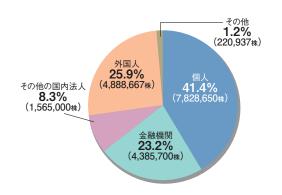
株式の状況(平成20年3月31日現在)

■会社が発行する株式の総数64,000,000株●発行済株式総数18,890,040株■資本金18億2,567万円●株主数5,380名

■大株主

	持株数	持株比率
ゴールドマン・サックス・ インターナショナル	2,694,900株	14.3%
いちごアセットトラスト	1,077,700株	5.7%
株式会社みずほ銀行	881,000株	4.7%
古尾谷 健	761,720株	4.0%
日本生命保険相互会社	760,000株	4.0%
オーハシテクニカ 取引先持株会	573,100株	3.0%
久保 好江	509,780株	2.7%
久保 雅嗣	509,780株	2.7%
阿部 泰三	502,600株	2.7%
日本トラスティサービス 信託銀行(信託口)	448,700株	2.4%

■所有者別株式分布状況



株主の皆様のためのIR情報

株主優待の変更について

当社は、2008年9月期末より、株主優待の内容を次のように変更させていただくことといたしました。主な内容は、1~5千株保有の株主の皆様並びに当社株式を3年以上保有していただいている株主の皆様への配布方法を下記の通り変更させていただきました。

現行(2008年3月末の株主の皆様)

100株以上 1枚(1kg) 1,000株以上 2枚(2kg) 5,000株以上 3枚(3kg) 10,000株以上 5枚(5kg)

•

変更後(2008年9月末の株主の皆様)

100株以上 1枚(1kg) 1,000株以上 3枚(3kg) 10,000株以上 5枚(5kg)

*3年以上保有の株主様に1枚追加

株式チャート(平成19年4月~平成20年3月)



会社概要(平成20年3月31日現在)

社 名 株式会社オーハシテクニカ OHASHI TECHNICA, INC. 本 社 〒163-0921 東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリス 21階 創 業 1946年(昭和21年)11月 1953年(昭和28年)3月 株式会社に改組 資 金 18億2.567万円(平成20年3月31日現在) 籵 員 数 グループ合計1.025名 (平成20年3月31日現在) 当社グループ ①自動車、情報・通信を中心とした組立産業の各 の事業内容 種製品に使用される部品の企画・設計開発並び にその製造・販売 ②部品の物流業務並びに輸出入業務 役 員 代表取締役社長 前 Ш 富 義 取 締 役 久保田 忠 役 取 締 菊 地 孝

取 役 柴 싦 衛 役 古 取 締 性 人 雅 役 締 -郎 取 小 林 正-役 黒 取 締 濹 孝 之 取 締 役 田 中 春 次(新任) 常勤監査役 青 治 Ш 清 監 \equiv 杳 役 好 徹 杳 \blacksquare 尚(新任) 堀 上 席 執 行 役 員 内 郁 夫 行 役 員 \mathbf{H} 孝

杉

出

ラ (平成20年6月19日現在)

和



彸

昌

行

国内事業ネットワーク

本社 東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリス21階 営業部門 栃木第一営業グループ 栃木県宇都宮市東宿郷5-1-16 ルーセントビル5階 栃木第二営業グループ 栃木県宇都宮市東宿郷5-1-16 ルーセントビル5階 北関東営業グループ 群馬県太田市西矢島581-6 日立営業グループ 茨城県ひたちなか市新光町38 ひたちなかテクノセンターB201 首都圏第一営業グループ 東京都国立市谷保3999-6 首都圏第二営業グループ 東京都国立市谷保3999-6 南関東第一営業グループ 神奈川県伊勢原市田中257-2 ホワイトメゾンヤマキ2階 南関東第二営業グループ 神奈川県伊勢原市田中257-2 ホワイトメゾンヤマキ2階 名古屋第一営業グループ 愛知県高浜市小池町2-15-10 名古屋第二営業グループ 愛知県高浜市小池町2-15-10 浜松営業グループ 静岡県浜松市篠ヶ瀬町502-1 大阪営業グループ 大阪府大阪市北区中津1-15-15 中津第2リッチビル5階 SB統括部 静岡県浜松市有玉台1-6-25 情報通信事業部 東京都港区虎ノ門3-7-2 調達部門調達技術企画部 東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリス21階 東 京 調 達 グ ル ー プ 東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリス21階 日立調達グループ 茨城県ひたちなか市新光町38 ひたちなかテクノセンターB201 諏 訪 調 達 グ ル ー プ 長野県諏訪市沖田町1-96-2 広瀬橋Sビル 名古屋調達グループ 愛知県高浜市小池町2-15-10 大 阪 調 達 グ ル ー プ 大阪府大阪市北区中津1-15-15 中津第2リッチビル5階

海外事業ネットワーク

北 米 OHASHI TECHNICA U.S.A., INC.

TENNESSEE BRANCH INDIANA SALES OFFICE GEORGIA SALES OFFICE

OHASHI TECHNICA MANUFACTURING INC.

タ イ OHASHI TECHNICA (THAILAND) CO..LTD. OHASHI SATO (THAILAND) CO.,LTD. OHASHI S.I. (THAILAND) CO.,LTD.

玉 OHASHI TECHNICA UK, LTD. NORTH BRANCH

北 OHASHI TECHNICA FINLAND LTD.

玉 大橋精密電子(上海)有限公司 大橋精密件(上海)有限公司 広州分公司 大橋精密件制造(広州)有限公司

国内関係会社

オーハシ技研工業株式会社 (株) オーティーシートライボロジー研究所 (株) オーティーシーロジスティクス

愛知県東海市南柴田町トの割266-21 東京都新宿区西新宿2-3-1 東京都国立市谷保3999-6



http://www.ohashi.co.jp

株式メモ

事 業 年 度 4月1日から翌年3月31日まで

配 当 金 受 領 期末配当 毎年3月31日

株 主確 定日 中間配当 毎年9月30日

定時株主総会 毎年6月中

基 準 日 毎年3月31日および中間配当の支払を行うときは9月30日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

公告方法電子公告によるものとします。

株主名簿管理人 東京都港区芝3丁目33番1号

中央三井信託銀行株式会社

同事務取扱所 東京都杉並区和泉2丁目8番4号

証券代行事務センター(〒168-0063)

中央三井信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-78-2031(フリーダイヤル)

同 取 次 所 中央三井信託銀行株式会社 日本各支店

日本証券代行株式会社 本支店



(証券コード:7628)

〒163-0921 東京都新宿区西新宿2-3-1新宿モノリス21階 TEL.03-5321-3411(代)





この報告書は、エコマーク認定の古紙配合率70%の再生紙を使用し、アロマフリータイプ大豆インキで印刷されています。